

京都九条病院 年 報

2016 年度（平成 28 年度）

医療法人同仁会（社団）
京都九条病院

ご 挨拶

平素は京都九条病院の診療に深いご理解を賜り誠にありがとうございます。

さて、京都九条病院が創立して早や60年になりました。この間、社会の医療に対する様々な要求は非常に高度になり、それぞれに応えるべく努力をいたしてまいりました。そのような中、1995年に公益財団法人 日本医療機能評価機構が設立されました。この機構は病院の質を向上させる目的で、病院のあらゆる機能を第三者として評価し充足されていない部分を指摘し改善させていくための機関です。機構の発足当初はこの評価に認められれば医療機関に何らかの経済的インセンティブがつくのではないかと考えられた時期もありましたが実際はほとんどそのようなことはありません。当院は2002年に1回目の審査を受けました。はっきり言いまして、当時の京都九条病院にとってその審査に合格するという事は極めて困難と思われました。当院は207床の一般病院であるため大病院としての扱いを受け、求められる内容は大学病院や京都第一赤十字病院などと同程度の高度なハードルをクリアすることを求められました。特に、医療安全、医療倫理、感染対策などの項目はその当時考えも及ばなかったような要求がありました。とにかく必死になってその山のような項目を満たすべく、病院職員がそれぞれの部署で長時間をかけて準備を行いました。要求を満たしていないことは満たすよう新しいものを作り上げていきました。それには、相当の出費を要するものもありました。そして、2003年、機能評価の認定施設として認められました。その後、5年に一度認定の更新審査が行われています。そしてその度に良質の医療として求められる内容は高くなっています。最近の機構のデータでは2009年をピークに新規受診病院数のみならず更新病院数も減少し認定病院数もわずかずつ減少しています。2017年10月現在、全国で認定病院数は2,179(25.8%)です。認定施設の減少の理由として、認定されるためには大変な時間と資金を要しても、社会的にあまり注目されず、経済的なメリットが少ないためではないかと考えます。

そんな中、京都九条病院は来年1月当院にとって4回目の審査を受けるべく準備をしています。それは、このつらい審査を受けることにより、その度、目に見えて明らかに医療の質が良くなり、患者さん中心の医療がブラッシュ・アップされるからです。また、多職種の病院職員がお互いによく理解できるようになるからです。これらのことはまさに評価機構の存在価値を意味するものであります。次の審査後、京都九条病院がどのように変わっていくのかご注目ください。

2017年11月13日

京都九条病院

院長 山 木 垂 水

● ● ● 目 次 ● ● ●

統 計 (2016年4月～2017年3月)

医事統計指標	3
患者数・救急数・平均在院日数	4
診療圏分布	5
生理検査件数	6
臨床検査件数	7
臨床工学検査件数	8
放射線科検査件数	9
科別手術件数	10
内視鏡検査件数	11
薬剤部	12
分類別抗菌薬使用密度	13
リハビリテーション部	
1. リハビリテーション実施実績	14
2. 訪問リハビリテーション実施実績	14
診断群分類上位一覧	15
施設基準届出一覧	16

業 績 集

2016年4月1日～2017年3月31日	19
----------------------	----

統 計

2016 年 4 月～2017 年 3 月
(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)

医事統計指標

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
病床数	207床	207床	207床	207床	207床

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
延べ外来患者数	78,818	78,689	81,266	83,427	80,320

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
延べ入院患者数	68,311	67,667	64,743	62,740	64,349

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
新入院患者数	3,296	3,230	4,105	4,045	3,984

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
退院患者数	3,279	3,237	4,095	4,056	3,979

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
平均在院日数	16.8	17.1	15.1	16.2	17.1

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
病床利用率	90.4%	89.6%	85.7%	82.8%	85.1%

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
死亡退院患者数	184	195	167	166	212
退院患者数	3,279	3,237	4,095	4,056	3,979
死亡退院患者率	5.6%	6.0%	4.0%	4.1%	5.3%

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
救急搬入件数	1,572	1,586	1,844	1,777	1,634
救急搬入入院件数	873	836	1,115	1,067	1,048
救急搬入入院率	55.5%	52.7%	60.5%	60.0%	64.1%

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
職員健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	100%
職員インフルエンザ予防接種受診率	93.9%	97.0%	93.4%	91.7%	92.0%

患者数・救急数・平均在院日数

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来患者数	6,573	6,503	6,711	6,632	7,206	6,394	6,771	6,923	6,935	6,773	6,168	6,731	80,320
新患者数	748	849	751	784	793	682	777	758	865	1,060	759	720	9,546
入院患者数	5,159	5,556	5,113	5,649	5,410	4,951	5,494	5,331	5,434	5,783	4,980	5,489	64,349
入院数	316	307	330	334	367	279	333	355	337	328	328	370	3,984
退院数	325	318	308	340	375	282	320	357	344	311	339	360	3,979
救急搬入件数	152	154	124	142	142	117	123	133	142	146	123	136	1,634
救急入院件数	104	89	76	90	93	68	80	93	95	84	81	95	1,048
平均在院日数	17.1	18.4	16.6	17.9	15.8	18.3	17.9	15.7	17.1	19.1	16.0	16.1	17.1

診療圏分布

外来

	件数	比率 (%)
南 京 区	10244	67.34%
左 京 区	152	1.00%
右 京 区	564	3.71%
北 京 区	129	0.85%
東 山 区	148	0.97%
上 京 区	104	0.68%
中 京 区	235	1.54%
西 京 区	536	3.52%
下 京 区	496	3.26%
伏 見 区	839	5.52%
山 科 区	143	0.94%
京都市内の占める件数と割合 13,590 件 89.33%		
向 日 市	249	1.64%
長 岡 京 市	138	0.91%
宇 治 市	121	0.80%
亀 岡 市	151	0.99%
城 陽 市	65	0.43%
大 山 崎 町	22	0.14%
そ の 他 の 府 内	186	1.22%
京都市府内の占める件数と割合 932 件 16.32%		
滋 賀 県	200	1.31%
大 阪 府	258	1.70%
兵 庫 県	52	0.34%
奈 良 県	46	0.30%
愛 知 県	6	0.04%
そ の 他 の 府 県	102	0.67%
海 外	6	0.04%
不 明	21	0.14%
合 計	15213	100.00%

入院

	件数	比率 (%)
南 京 区	2717	68.20%
左 京 区	46	1.15%
右 京 区	182	4.57%
北 京 区	30	0.75%
東 山 区	37	0.93%
上 京 区	31	0.78%
中 京 区	69	1.73%
西 京 区	141	3.54%
下 京 区	173	4.34%
伏 見 区	175	4.39%
山 科 区	30	0.75%
京都市内の占める件数と割合 3,631 件 91.13%		
向 日 市	67	1.68%
長 岡 京 市	55	1.38%
宇 治 市	18	0.45%
亀 岡 市	31	0.78%
城 陽 市	12	0.30%
大 山 崎 町	12	0.30%
そ の 他 の 府 内	39	0.98%
京都市府内の占める件数と割合 234 件 5.87%		
滋 賀 県	38	0.95%
大 阪 府	53	1.33%
兵 庫 県	7	0.18%
奈 良 県	7	0.18%
愛 知 県	2	0.05%
そ の 他 の 府 県	11	0.28%
海 外	1	0.03%
不 明	0	0.00%
合 計	3984	100.00%

平成 28 年度 生理検査件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	件数
超音波	腹部(甲状腺・乳腺含む)	157	188	242	288	246	282	320	235	266	247	259	2,949
	心臓	133	167	151	154	151	131	156	145	118	154	192	1,809
	血管(頸部・上下肢)	121	142	153	168	128	110	136	131	130	135	170	1,650
心電図	411	414	438	429	507	395	463	472	405	432	486	542	5,394
ホルター心電図	21	14	20	10	17	15	18	22	22	21	26	19	225
トレッドミル	3	7	10	4	3	3	1	6	6	6	4	7	60
肺機能(ドック・健診含む)	22	37	56	84	76	78	96	58	61	51	48	64	731
脳波	5	3	4	3	6	6	2	6	4	4	4	5	52
誘発電位、伝導速度	0	0	2	0	0	1	1	0	1	2	3	0	10
血圧脈波	62	72	42	50	57	49	40	57	47	39	55	77	647
聴力(ドック・健診含む)	36	21	26	23	31	34	43	51	24	24	51	47	411
重心動揺	37	35	47	38	40	44	45	51	36	40	41	51	505
眼底カメラ(ドック・健診含む)	26	55	76	102	93	97	104	67	89	63	56	62	890
眼圧(ドック・健診含む)	3	5	14	77	67	61	51	47	48	43	34	36	486
総件数	1,037	1,160	1,281	1,430	1,422	1,306	1,476	1,348	1,257	1,227	1,344	1,531	15,819

平成 28 年度 臨床検査件数

項 目 名	2016 年度
	依 頼 数
生化学的検査	26,427
血液学的検査	24,925
免疫学的検査	22,722
一般検査	7,115
腫瘍関連検査	3,019
肝炎検査	2,574
病理学的検査（細胞診）	283
ウイルス感染症	875
微生物学的検査	1,896
内分泌学的検査	2,953
アレルギー検査	18
輸血検査	1,398
染色体・細胞性免疫検査	4
薬物検査	96
病理学的検査（組織）	701

項 目 名	2016 年度
	依 頼 数
尿沈渣	4,015
HCV 抗体	2,393
HBs 抗原	2,435
HBs 抗体	26
RPR	2,264
TPHA	1,732
RA	131
クロスマッチ	372
トロポニンT	2
ラピチェック	229
血液ガス	122
アンモニア	154
CEA	2,021
CA19-9	1,914
薬剤感受性	1,791
HIV	1,271
TSH	386
BUN	1,807
AFP	201

平成 28 年度 臨床工学検査件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ペースメーカー植込み	1	0	1	1	2	4	0	2	0	1	1	6	19
ペースメーカー電池交換	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	1	6
体外式ペースメーカー	0	0	1	1	3	1	0	1	2	0	0	0	9
ペースメーカー外来	29	22	20	33	27	36	31	25	31	33	33	32	352
血液透析（入院）	26	49	17	5	11	9	36	41	30	16	29	48	317
持続緩除式血液濾過	4	7	12	17	10	5	3	20	1	18	16	5	118
腹水濾過濃縮再静注法	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
血球成分除去療法	6	0	9	8	6	1	0	0	0	0	0	2	32
吸着式血液浄化療法	0	2	2	0	1	0	0	0	0	1	1	0	7
血漿交換療法	17	8	7	12	10	13	11	9	13	13	7	9	129
自己血液回収輸血	4	3	5	6	1	1	4	7	4	5	5	8	53
I A B P	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5
経皮的心肺補助	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
CAG	23	17	24	17	16	13	5	32	16	18	14	32	227
PTCA	3	3	3	7	2	5	4	8	4	7	4	3	53
STENT	18	31	23	18	33	15	3	21	22	14	22	29	249
PTA	3	3	1	0	2	1	2	2	1	4	5	1	25
脳アンギオ	3	5	6	2	1	2	3	10	4	4	3	10	53
腹部アンギオ	0	0	0	2	2	0	0	2	0	6	2	4	18
腹腔鏡下手術	9	13	15	21	22	19	20	19	12	13	11	11	185
人工呼吸器稼働	83	44	118	119	88	51	66	49	46	28	35	33	760
外来透析	443	435	447	458	480	459	425	416	435	433	393	443	5,267
睡眠時無呼吸検査									1	5	3	1	11
持続式陽圧呼吸療法									1	1	3	3	12

平成 28 年度 放射線科検査件数

一般撮影

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
頭頸部	47	27	42	29	31	34	36	32	36	47	31	32	424
椎体	158	162	181	162	166	174	151	163	133	143	124	138	1,855
胸腹部	634	581	625	599	632	557	671	610	630	677	658	701	7,575
胸腹部 ポータブル	133	133	143	210	154	144	166	179	159	211	228	238	2,098
体幹部	136	147	151	132	137	113	126	132	126	127	103	134	1,564
体幹部 ポータブル	3	0	4	4	2	1	3	2	4	1	4	6	34
四肢	347	359	302	407	353	350	389	412	360	348	355	435	4,417
四肢 ポータブル	6	11	11	11	14	10	8	12	14	13	13	14	137
骨密度測定	47	81	57	41	43	48	80	51	44	47	40	88	667
乳房撮影	45	74	75	122	80	95	155	120	99	75	80	93	1,113
計	1,556	1,575	1,591	1,717	1,612	1,526	1,785	1,713	1,605	1,689	1,636	1,879	19,884

CT

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
頭頸部	223	216	222	206	201	177	153	171	188	219	209	239	2,424
胸部	100	103	84	75	81	73	101	92	88	111	79	94	1,081
腹部	120	107	125	131	125	131	191	113	111	123	101	105	1,483
胸腹部	163	157	169	181	197	179	152	169	178	167	169	205	2,086
四肢・その他	12	24	29	25	30	19	33	30	20	35	27	26	310
冠動脈	16	20	19	12	20	12	17	19	16	15	18	13	197
ファットスキャン	0	3	9	7	3	1	2	3	1	4	3	7	43
計	634	630	657	637	657	592	649	597	602	674	606	689	7,624

MR

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
頭頸部	151	128	128	134	124	113	130	121	135	120	116	143	1,543
頸椎	17	14	18	16	9	18	14	14	13	15	18	15	181
胸椎	4	5	3	2	2	3	2	5	2	2	5	3	38
腰椎	77	72	80	75	68	67	74	75	59	61	61	73	842
胸腹部	21	19	32	27	28	15	22	20	22	16	20	17	259
骨盤部	11	12	13	7	14	8	13	19	16	15	17	17	162
体幹部	26	35	28	41	28	32	23	21	29	24	34	31	352
四肢	59	49	64	63	80	63	65	59	59	51	62	64	738
計	366	334	366	365	353	319	343	334	335	304	333	363	4,115

TV

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
胃透視	32	51	51	58	69	61	66	61	60	39	31	26	605
注腸	0	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	1	6
その他造影	30	23	31	29	42	38	30	30	32	21	23	14	343
非造影	9	6	4	25	14	13	18	21	15	12	13	11	161
整形	0	3	7	1	2	0	1	7	3	0	3	3	30
トモシンセシス	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
嚥下造影	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	1	0	6
計	71	84	93	113	128	113	117	120	114	73	71	55	1,152

平成 28 年度 科別手術件数

月	手術件数 (臨時数)	外科	整形外科	脳神経外科	循環器内科 ・その他	月間合計	心カテ	腹部 アングリオ	脳 アングリオ	月間合計
4	手術件数 (臨時数)	22 (1)	18	6 (2)	1	47 (3)	49 (6)	0	2	51 (6)
5	手術件数 (臨時数)	28 (6)	22	5 (3)	0	55 (9)	58 (10)	0	5 (1)	63 (11)
6	手術件数 (臨時数)	25 (2)	26 (2)	6 (2)	1	58 (6)	50 (2)	0	3	53 (2)
7	手術件数 (臨時数)	26 (10)	25	6 (2)	1	58 (12)	42	1	0	43
8	手術件数 (臨時数)	23 (7)	30	2	3 (1)	58 (8)	45 (3)	2	1	48 (3)
9	手術件数 (臨時数)	25 (2)	18	2 (2)	6 (2)	51 (6)	34 (5)	0	2 (1)	36 (6)
10	手術件数 (臨時数)	27 (1)	24 (2)	2	2	55 (3)	14 (1)	0	3	17 (1)
11	手術件数 (臨時数)	28 (3)	26	8 (3)	2	64 (6)	64 (3)	1	4 (1)	69 (4)
12	手術件数 (臨時数)	32 (8)	27	3	2 (1)	64 (9)	42 (2)	0	2	44 (2)
1	手術件数 (臨時数)	19 (6)	23 (1)	3 (1)	1	46 (8)	43 (3)	3	2	48 (3)
2	手術件数 (臨時数)	20 (4)	28 (1)	6 (5)	1	55 (10)	45 (3)	1	2 (2)	48 (5)
3	手術件数 (臨時数)	30 (4)	32	6 (2)	9 (3)	77 (9)	62	2	8	72
科別合計	手術件数 (臨時数)	305 (54)	299 (6)	49 (23)	29 (6)	688 (89)	548 (38)	10	34 (5)	592 (43)

総合計	1,280 (132)
-----	-------------

平成 28 年度 内視鏡検査件数 (企業健診・ドックを含む)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
上部関係	胃カメラ	一般	156	157	153	135	160	171	163	134	141	129	150	165	1,814	
		健診	226	180	262	276	225	226	236	216	191	168	165	139	2,510	
		通常検査合計	382	337	415	411	385	397	399	350	332	297	315	304	4,324	
		止血術	1	4	5	1	3	4	3	9	8	2	1	2	43	
		EMR	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	
		異物除去術	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	5	
		超音波内視鏡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		内視鏡の上部イレウス管挿入	0	2	3	2	1	0	4	3	5	2	4	2	28	
		食道・吻合部拡張術	2	0	2	9	5	0	0	0	0	3	3	1	25	
		食道ステント留置術	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
		十二指腸ステント留置	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	4	
		EVL	0	2	0	0	1	0	2	0	0	1	0	1	7	
		EISL	4	0	2	2	1	2	3	1	3	2	2	1	23	
		EIS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
		APC (食道)	1	0	1	2	0	0	1	2	1	2	0	2	12	
		ESD	食道	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		ESD	胃	4	2	1	3	2	2	3	5	2	0	4	2	30
		ESD	十二指腸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		ESD (上部)		4	3	2	3	2	2	3	5	2	0	4	2	32
		処置合計		13	11	16	19	13	8	16	23	23	13	16	13	184
		胃ろう造設術	経鼻	0	0	1	0	2	1	1	0	1	1	0	3	10
		胃ろう交換術	経鼻	7	8	12	3	9	3	11	10	11	2	6	12	94
		胃ろう関係合計		7	8	13	3	11	4	12	10	12	3	6	15	104
		上部内視鏡総合計		402	356	444	433	409	409	427	383	367	313	337	332	4,612
下部関係	通常検査		71	72	79	100	103	95	94	90	65	59	78	72	978	
	EMR		22	18	19	20	30	18	35	29	24	23	28	25	291	
	止血術		3	0	0	2	4	0	0	0	2	0	2	4	17	
	異物除去術		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	拡張術		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	イレウス管挿入		1	1	0	0	1	0	2	0	0	1	0	1	7	
	ステント留置術		0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	5	
	APC		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
	ESD		0	1	1	0	0	1	0	2	0	4	1	3	13	
	大腸カプセル		1	1	1	2	3	2	3	0	3	0	3	3	22	
	処置合計		27	22	21	24	39	21	42	31	29	29	34	37	356	
	下部内視鏡総合計		98	94	100	124	142	116	136	121	94	88	112	109	1,334	
	胆・膵関係	通常検査		3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	5	
EST			1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	2	7		
EST + EML			0	2	2	2	0	1	0	0	1	1	0	9		
EML			0	0	0	0	2	1	0	0	1	1	2	7		
ENGBD			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ENBD			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ERBD			5	5	6	12	8	7	3	6	2	3	7	3	67	
ERGBD			0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	
EMS			0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	3	
EPBD + EML			1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
処置合計			7	9	10	14	12	11	5	6	4	5	13	3	99	
胆・膵系内視鏡総合計			10	9	10	14	12	12	5	6	4	5	14	3	104	
小腸関係	DBE (処置を含む)		3	1	1	1	4	2	2	2	4	0	0	22		
	CE		3	2	2	4	5	5	4	4	0	2	4	5	40	
	小腸内視鏡総合計		6	3	3	5	9	7	6	6	2	6	4	5	62	
	CE読影依頼		7	5	7	5	12	5	5	4	4	0	5	0	59	
内視鏡総合計 (当院施行分)			516	462	557	576	572	544	574	516	467	412	467	449	6,112	

平成 28 年度 薬剤部

処方箋枚数	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外来調剤 1日平均	719	60	108	173	28	29	155	20	26	21	32	80	20	27
	2.0	2.6	3.6	5.7	0.9	0.9	5.0	8.7	0.8	0.7	1.0	2.6	0.7	0.9
入院調剤 1日平均	41,302	3,442	3,284	3,404	3,422	3,649	3,176	3,186	3,325	3,599	3,432	3,446	4,029	3,350
	112.8	113.4	109.5	109.8	114.1	117.7	102.5	106.2	107.3	120.0	110.7	111.2	143.9	108.1
入院注射 1日平均	247,866	20,656	18,053	21,109	18,716	22,819	22,761	18,825	11,348	23,273	24,776	24,420	19,653	22,113
	677.2		601.8	680.9	623.9	736.1	734.2	627.5	366.0	775.8	799.2	787.7	701.9	713.3

0.9

薬剤管理指導料	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
算定数	4,157	346	247	249	379	410	403	393	331	341	372	364	332	336
内、ハイリスク薬管理	1,886	157	104	127	174	203	201	175	142	145	186	136	139	154
退院時薬剤情報管理指導料	1,961	163	155	163	133	179	183	159	141	184	173	149	174	168

1.0

無菌製剤処理科	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 悪性腫瘍用剤(閉鎖式接続器具使用) 内、外来	364	30	41	41	41	40	31	40	27	33	21	16	15	18
	254	21.2	23	24	29	30	23	30	18	23	15	14	10	15
2. 高カロリー輸液等	977	81	86	74	74	96	108	84	83	40	37	105	92	98

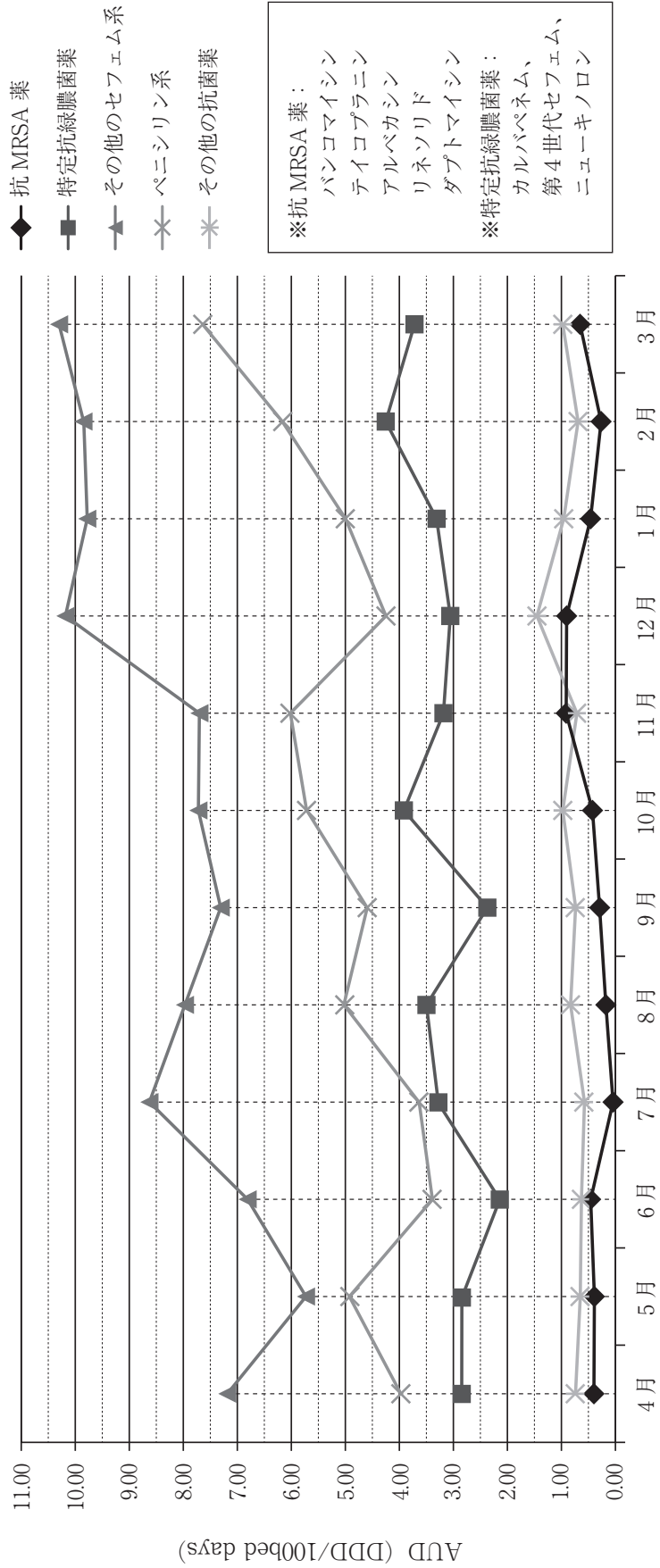
入院時持参薬	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
鑑別・情報提供件数 1日平均	3,028	252	219	254	246	241	269	205	244	273	258	249	278	292
	8.3		7.3	8.2	8.2	7.8	8.7	6.8	7.9	9.1	8.3	8.3	9.9	9.7

特定生物由来製品使用実績

	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
濃厚赤血球 (RBC)	1,629	135.8	54	178	100	167	95	140	154	128	173	146	144	150
内、自己血	187	15.6	2	20	16	6	14	14	12	22	9	22	16	34
新鮮凍結血漿 (FFP)	463	38.6	0	40	72	52	10	38	72	88	0	16	30	45
内、血漿交換における使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
濃厚血小板 (PC)	555	46.3	10	10	20	55	20	0	20	130	20	60	115	95
アルブミン (ALB)	609	50.8	42	43	49	49	50	36	104	61	34	59	51	31
FFP/RBC	0.28		0.00	0.22	0.72	0.31	0.11	0.27	0.47	0.69	0.00	0.11	0.21	0.30
ALB/RBC	1.3		2.6	0.8	1.7	1.0	1.9	1.0	2.3	1.6	0.7	1.4	1.2	0.7

※自己血は200mLを、新鮮凍結血漿は輸血量120mLを、アルブミン製剤は3gを、1単位数として集計。

平成28年度 月間分類別抗菌薬使用密度 AUD (Antimicrobial use density) の推移



平成 28 年度 リハビリテーション部

1. リハビリテーション実施実績

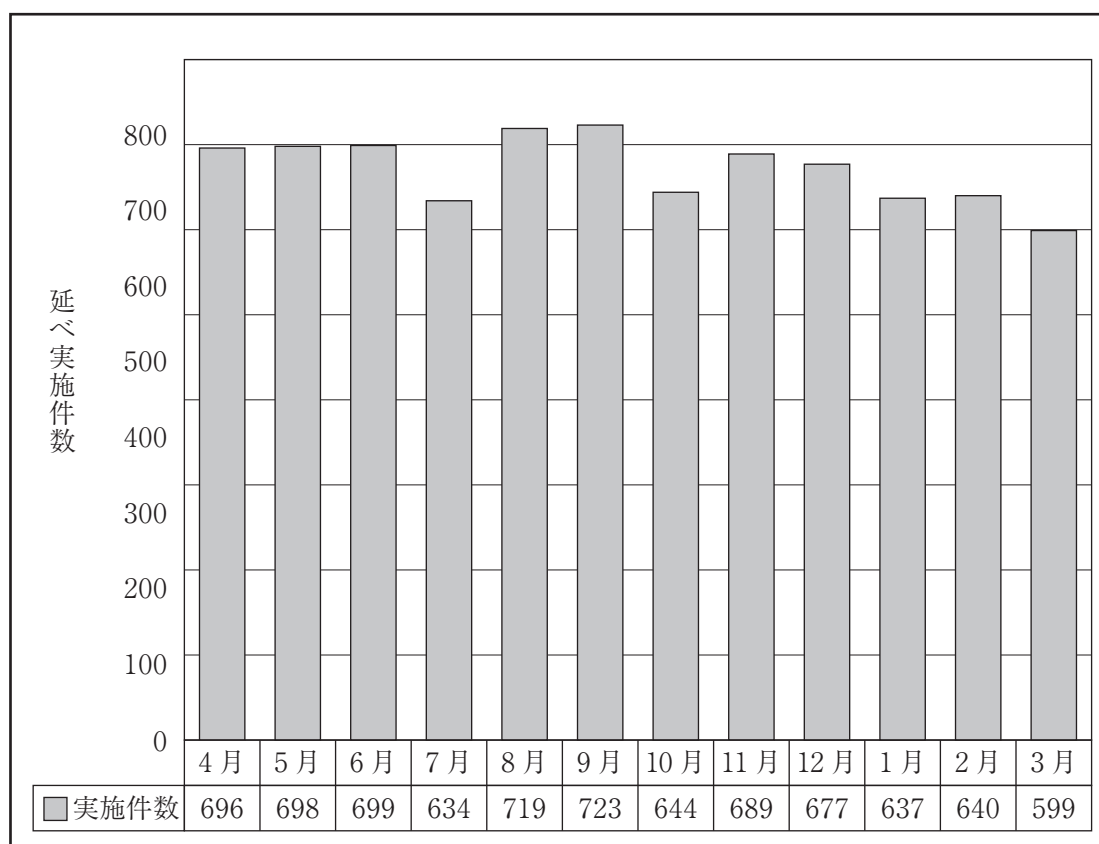
《入院》

	脳血管疾患等	廃用	運動器	呼吸器	早期加算		合計
					～ 14 日	15 日～	
P T 単位数	8,291	19,876	17,825	0	13,241	25,090	45,992
O T 単位数	6,575	1,828	3,394	0	2,933	5,811	11,797
S T 単位数	3,914	7,500			2,194	4,402	11,414
合計単位数	18,780	29,204	21,219	0	18,368	35,303	69,203

《外来》

	脳血管疾患等	廃用	運動器	呼吸器	合計	総合計
P T 単位数	113	9	10,943	0	11,065	57,057
O T 単位数	86	0	3,470	0	3,556	15,353
S T 単位数	47	9			56	11,470
合計単位数	246	18	14,413	0	14,677	83,880

2. 訪問リハビリテーション実施実績



診断群分類上位一覧

	疾患コード	件数	疾患名
1	050050	405	狭心症、慢性虚血性心疾患
2	040080	274	肺炎等（市中肺炎以外かつ15歳以上65歳未満）
3	060035	123	結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍
4	010060	108	脳梗塞（脳卒中発症4日目以降又は無症候性、かつ、JCS10未満）
5	160100	103	頭蓋・頭蓋内損傷
6	040081	100	誤嚥性肺炎
7	050130	97	心不全
8	110310	89	腎臓または尿路の感染症
9	060020	88	胃の悪性腫瘍
10	060130	85	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）
11	060040	78	直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍
12	060100	76	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）
13	030400	71	前庭機能障害
14	060340	69	胆管（肝内外）結石、胆管炎
15	100380	68	体液量減少症
15	150010	68	ウイルス性腸炎
17	170020	66	精神作用物質使用による精神および行動の障害
18	070230	55	膝関節症（変形性を含む。）
19	060335	53	胆嚢水腫、胆嚢炎等
20	060190	46	虚血性腸炎
21	010069	44	脳卒中の続発症
22	060102	43	穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患
23	060300	42	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）
23	160610	42	四肢筋腱損傷
25	07010x	40	化膿性関節炎（下肢）
26	010230	34	てんかん
26	160620	34	肘、膝の外傷（スポーツ障害等を含む。）
28	060050	32	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）
28	060210	32	ヘルニアの記載のない腸閉塞
30	100070	31	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

施設基準届出一覧

平成 29 年 12 月 1 日現在

一般病棟入院基本料 7 対 1 入院基本料	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
診療録管理体制加算 1	時間内歩行試験
医師事務作業補助体制加算 1 (15 対 1)	ヘッドアップティルト試験
急性期看護補助体制加算	神経学的検査
栄養サポートチーム加算	CT 撮影及び MRI 撮影
感染防止対策加算 2	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
患者サポート体制充実加算	外来化学療法加算 1
データ提出加算 2 イ	無菌製剤処理料
退院支援加算 (支援 2)	脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)
地域包括ケア病棟入院基本料 1	運動器リハビリテーション料 (I)
がん性疼痛緩和指導管理料	呼吸器リハビリテーション料 (I)
糖尿病透析予防指導管理料	集団コミュニケーション療法料
開放型病院共同指導料 (5 床)	透析液水質確保加算 2
がん地域連携指導料	下肢末梢動脈疾患指導管理加算
肝炎インターフェロン治療計画料	骨移植術 (軟骨移植術を含む。) (自家培養軟骨移植術に限る。)
薬剤管理指導料	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
医療機器安全管理料 1	大動脈バルーンパンピング法 (IABP 法)
在宅療養後方支援病院	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
持続血糖測定器加算 皮下連続式グルコース測定	胃瘻造設術
検体検査管理加算 (I)	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
検体検査管理加算 (II)	麻酔管理料 (I)

業 績 集

2016年4月～2017年3月
(平成28年4月～平成29年3月)

2016年4月1日～2017年3月31日

著 書

1. 川村幸士：LECTURE 1 虚血性心疾患の分類 の項 「PCIを知る。」セミナー，西日本コメディカル、カテーテルミーティング 著，pp37-43，メディカ出版，大阪，2016
2. 川村幸士：LECTURE 2 何が起きているの？波形で見る心筋の状態 の項 「PCIを知る。」セミナー，西日本コメディカル、カテーテルミーティング 著，pp61-67，メディカ出版，大阪，2016
3. 川本雄規、畠山繭子、藤野誠司、小西知佳、宮脇喜一郎、奥田孝太郎、大門由紀子、光藤章二、米花正智、須知健太郎、北川一智：腸管切除を回避し得た術後索状物によるS状結腸絞扼性イレウスの1例，京都医学会雑誌 64 (1)，101-104，2017

原 著

1. Shiomi N, Echigo T, Hino A, Hasimoto N, Yamaki T: Criteria for CT and initial management of head injured infants: A review Neurol Med Chir (Tokyo) 56, 442-448, 2016
2. 北川一智、安藤良平、阪田悠美子、栗名綾子、松岡加世子、野口あさぎ、高安郁代、友沢明德、和田智仁、徳地正純：歯科を標榜していない病院における周術期口腔機能管理の取り組み，日本静脈経腸栄養学会誌 31，1153-1156，2016
3. 滝下幸栄、安井邦子、三輪徳子、斎藤美智子、松浦ときえ、出井まち子、舘岡真一、山川京子、南田喜久美：急性期医療施設における看護補助者への継続教育の現状と課題，第46回 日本看護学会－看護管理－，139-142頁，2016

特別講演

1. 光藤章二：大腸カプセル内視鏡における新たなレジメンの提案 ～ヒマシ油法～，第91回日本消化器内視鏡学会総会ランチョンセミナー14，大腸カプセル内視鏡の新たな知見とポジショニング（追加発言），2016.5.13，東京

2. 光藤章二：画像強調観察および拡大観察による（微）小胃癌の診断 — FICE & BLI 症例集 一，第 23 回乙訓消化器懇話会（特別講演），2016.6.11，京都
3. 光藤章二：小腸・大腸の病気について，第 12 回下京区・南区市民公開フォーラム，胃や腸の病気について～胸焼け・腹痛・下痢・便秘～，2017.3.25，京都

国際学会

1. Shimazu T, Shimizu M : Use of guideline catheter for heavily calcified and tortuous left anterior descending intervention. 21st cardiovascular summit TCTAP 2016, 2016.4.26-29, Seoul, Korea

ワークショップ

1. 北川一智、須知健太郎、甲原純二、米花正智、吉岡裕二、松井道宣：周術期口腔機能管理を取り入れた大腸がんに対する ERAS プロトコール，第 71 回日本消化器外科学会総会，2016.7.14-16，徳島
2. 北川一智：汎発性腹膜炎に対する腹腔鏡下手術の検討，第 72 回日本消化器外科学会総会，2016.7.20-21，石川

シンポジウム

1. 北川一智、高安郁代、友沢明德、安藤良平、榎名綾子、阪田悠美子、國永智昭、前田あかね、和田智仁、徳地正純：京都九条病院における医科歯科連携による口腔ケアの 15 年間の取り組み，第 8 回日本未病システム学会，近畿地方会，2016.7.30，京都
2. 須知健太郎、北川一智、米花正智：鼠径ヘルニア、再発症例に対する腹腔鏡アプローチ手術の検討，第 14 回日本ヘルニア学会，2016.10.29，東京
3. 光藤章二、川本雄規、宮脇喜一郎、奥田孝太郎、水野真紀：大腸カプセル内視鏡（CCE）に残された課題 — 保険適用拡大への期待 —，第 10 回日本カプセル内視鏡学会総会学術集会，シンポジウム 1：大腸カプセル内視鏡のさらなる進歩に向けた課題，2017.2.19，名古屋

セミナー

1. 光藤章二:大腸カプセル内視鏡(PillCam COLON2)— 新たなモダリティへの期待 —, 第9回消化管先進画像診断研究会 (Gastrointestinal Advanced Imaging Academy : GAIA), モーニングセミナー, 2016.9, 名古屋
2. 北川一智:京都九条病院における医科歯科連携による口腔ケアの15年間の取り組み, 2016.10.15
3. 吉川千秋: 当院における経口C型肝炎治療薬について, 2016.11.12, 下京南薬剤師会定例勉強会
4. 光藤章二: カプセル内視鏡で探る小腸・大腸疾患 彦根消化器セミナー, 2016.11.19, 滋賀
5. 北川一智: 当院におけるNST活動、南歯科医師会との連携について — 周術期、化学療法、摂食障害に対する口腔ケア —, 2017.1.17, 京都第一日赤, 第2回NST研修会
6. 北川一智: 京都九条病院における医科歯科連携による口腔ケアの15年間の取り組み, 2017.2.16, 京都桂病院第1回がん周術期口腔管理連携講演会

一般演題

1. 清水眞澄: CTO LIVE コメンテーター, 近畿心血管治療ジョイントライブ2016, 2016.4.21, 京都
2. 嶋津孝幸: LMT, LAD の高度石灰化、屈曲病変のPCIを行った際に、Guide Linerが有用であった1症例, Tokyo Midnight PCI Conference in Kyoto, 2016.4.22, 京都
3. 加茂岳士、竹岡亨、松田淳子、稲岡秀陽: ロコモティブシンドロームに対する理学療法の有用性, 第51回日本理学療法学会, 2016.5.27-29, 北海道
4. 相良由依子、岡本勝博、竹岡亨、稲岡秀陽: 左大腿遺骨頸部骨折後歩行獲得に難渋した一症例, 第51回京都病院学会, 2016.6.12, 京都

5. 藤野誠司、川本雄規、畠山繭子、小西知佳、宮脇喜一郎、奥田孝太郎、大門由紀子、光藤章二：小腸ダブルバルーン内視鏡検査で治療した小腸点状出血の2例，日本消化器内視鏡学会近畿支部第96回支部例会，2016.6.11，京都
6. 北川一智、須知健太郎、米花正智、甲原純二、吉岡裕司、松井道宣：陽子線治療後の多発性肺転移に対してソフラフェニブの投与が効果的であった肝細胞癌の1症例，第52回日本肝癌研究会，2016.7.1-2，東京
7. 吉川航平、四本忠彦：メディカルチェックの結果を基にした運動指導の効果 — プロと高校生の比較 —，第8回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会，2016.7.28-30，福岡
8. 須知健太郎、北川一智、米花正智、吉岡裕司、甲原純二、松井道宣：当院での鼠径ヘルニア術後の再発ヘルニアに対する腹腔鏡アプローチ手術の検討，第71回日本消化器外科学会総会，2016.7.14-16，徳島
9. 竹岡亨、松田淳子、稲岡秀陽：通所リハビリテーションにおける短期的な効果，第53回日本リハビリテーション医学会学術集会，2016.9.11，京都
10. 須知健太郎、北川一智、米花正智、吉岡裕司、甲原純二、松井淳琪、松井道宣：胃穿孔にて診断された進行性胃癌に対して腹腔鏡下に切除を行った1例，第42回京都医学会，2016.9.25，京都
11. 川本雄規、畠山繭子、藤野誠司、宮脇喜一郎、小西知佳、奥田孝太郎、大門由紀子、光藤章二：癒着性大腸イレウスの1例，第42回京都医学会，2016.9.25，京都
12. 林明美、滝下幸栄、永野裕子、三宅佳代子、勝本孝子、川添チエミ、田中涼子、辻村春江、南田喜久美：多職種協働による“より良い看取りケア”を目指した看取り研修の効果と課題，第47回 日本看護学会 — 看護管理 —，2016.9.27-28，石川
13. 榊原毅彦、平井誠、山木垂水：2次救急病院における高齢者外傷性頭蓋内血腫の最近10年間の傾向，日本脳神経外科学会第75回学術総会，2016.9.29-10.1，福岡
14. 蔵垣内明里、城奈緒子、稲岡秀陽：急性期からの連携により、セルフケア動作獲得が可能となった一症例～生活行為向上マネジメントを使用して～，リハビリテーション・ケア合同研究大会2016，2016.10.27-29，茨城

15. 平田祐香里、堀金未来江、山口敬子、竹岡亨、稲岡秀陽：左人工膝関節全置換術後、下肢・体幹のアライメント不良により歩容の改善に難渋した一症例，京都府理学療法新人症例発表会，2016.11.6，京都
16. 榊原毅彦、平井誠、山木垂水、嶋津孝幸、北川一智、松井淳琪、松井道宣：当院における高齢者外傷性頭蓋内血腫の最近10年間の傾向，第44回日本救急医学会総会，2016.11.17-19，東京
17. 米花正智、須知健太郎、北川一智：当院における下部消化管穿孔に対する腹腔鏡下手術について，第29回日本内視鏡外科学会総会，2016.12.8-10，横浜
18. 北川一智、米花正智、須知健太郎：当院における腹腔鏡下腹壁癒痕ヘルニア根治術 — エコーを利用したファーストポートの挿入について —，第29回日本内視鏡外科学会総会，2016.12.8-10，横浜
19. 服部友香、堀金未来江、山口敬子、竹岡亨、稲岡秀陽、平井誠：家事動作や余暇活動の再獲得に向け歩行自立に難渋した一症例，第27回京都府理学療法学会大会，2017.1.22，京都
20. 岡本勝博、稲岡秀陽、安藤良平、榊名綾子、北川一智：ERAS プロトコール実践における効果検証，2017.1.28，京滋 NST
21. 北川一智、榊名綾子、阪田悠美子、安藤良平、高安郁代、松岡加世子、國永智昭、友沢明德：当院における下部消化器癌に対する ERAS プロトコール — 周術期口腔機能管理を併用したプロトコールの検討，第32回日本静脈経腸栄養学会総会，2017.2.22-2.24，岡山
22. 國永智昭、松岡加世子、野口あさぎ、阪田悠美子、榊名綾子、安藤良平、高安郁代、友沢明德、北川一智：高カロリー輸液投与による肝障害に対する脂肪乳剤投与の有効性，第32回日本静脈経腸栄養学会学術集会，2017.2.23-24，岡山
23. 谷口佐那、金山裕子：人工膝関節置換術後患者が退院後直面する困難回避に向けた退院指導，第29回下西集団会，2017.3.4，京都
24. 大中美甫、荒木陽香：当院における口腔ケアの現状と傾向 — 口腔ケアアセスメントシートの活用を通して —，第29回下西集団会，2017.3.4，京都

25. 今西雄大、竹岡亨、稲岡秀陽：動作分析をもとにスポーツ復帰時期を検討した前十字靭帯再建術後の一症例 ～3軸加速度センサを用いた解析から～, 第29回下西集団会, 2017.3.4, 京都
26. 福地浩平、嶋津孝幸、清水眞澄：右冠動脈起始異常を伴う冠動脈狭窄に対してPCIを行った一例, 第29回下西集団会, 2017.3.4, 京都
27. 吉永健二、蓬萊忠志、橋本章、今田寿郎、高薄憲吾、山口隼人：血管撮影装置の被ばく低減について 循環器領域を中心に, 第29回下西集団会, 2017.3.4, 京都
28. 畠山繭子、川本雄規、小西知佳、宮脇喜一郎、奥田孝太郎、大門由紀子、光藤章二：健診を契機に診断した *Helicobacter heilmanni*-like organism 関連胃腸炎の一例, 第29回下西集団会, 2017.3.4, 京都
29. 米花正智、須知健太郎、甲原純二、北川一智、吉岡裕司、松井道宣：当院における下部消化管穿孔に対する腹腔鏡下手術について, 第29回下西集団会, 2017.3.4, 京都
30. 榊原毅彦、平井誠、山木垂水：高齢者外傷性頭蓋内血腫の傾向と対策, 第29回下西集団会, 2017.3.4, 京都
31. 芦澤暁子、釜子優美子：体験・参加型研修「ポジショニングクラブ」の褥瘡対策への効果, 第14回日本褥瘡学会近畿地方会学術集会, 2017.3.5, 京都
32. 榊原毅彦、平井誠、山木垂水：2次救急病院における頭部外傷患者の特徴と問題点, 第40回日本脳神経外傷学会, 2017.3.10-11, 東京
33. 川端涼太、竹岡亨、松田淳子、稲岡秀陽：左中大脳動脈瘤破裂によりくも膜下出血、脳内出血をきたした一症例の理学療法の経験, stroke2017, 2017.3.16-19, 大阪

京都九条病院年報編集委員会

診療情報管理室 課長	佐々木 雅 迅
看護部 部長	南 田 喜久美
リハビリテーション部 課長	竹 岡 享
放射線科 主任	吉 永 健 二
薬剤部 部長	友 沢 明 徳
医事課 課長	三 好 智 和
医事課・診療情報管理室 主任	野 崎 智 弘
事務部 部長	西 海 和 成

京都九条病院 年報

2017年12月 発行

発行者 医療法人同仁会（社団）京都九条病院
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10番地
電話 075（691）7121
